

Longmen Camping Resort



会場の龍門（ロンメン）キャンプリゾートは、東北角海岸最大の河川、雙溪河のほとりにあります。広さは約37ヘクタールあり、キャンプや水辺のカヌーなどの水辺のアクティビティーを楽しめる景勝地です。キャンプ場には、バンガローエリア、キャンピングエリア、板床キャンプエリア、草地キャンプエリアなど、様々なタイプのキャンプサイトを備えています。場内には宿泊施設の他、飲食、ショップもあり、利用者は手ぶらで来ても快適に過ごすことができます。雙溪河の河浜公園では、ボート遊びや釣りができ、黄昏どきや夜間の素晴らしい景色でも知られる場所です。



Longmen Camping Resort Entrance



キャンパーを出迎えてくれるキャンプ場エントランスのモニュメント



Longmen Camping Resort



エントランス中央にあるキャンプ場のサイン「龍門露營度假基地」。
キャンプは中国語で「露營」、「度假」は休暇の意。

Assembly Meadow & Platform



開会式会場となるエリア。当日は広場を囲むポールに各国旗が掲げられ会場のインターナショナルな雰囲気盛り上げます。

Indoor Gathering Place



開会式会場の奥にある雨天時時のための大屋根の設備。台湾は亜熱帯性気候と熱帯性気候が交わる雨の多い地域のため、キャンプ場では雨天時を過ごす施設をよく見かけます。

Car + Tent Area



オートキャンプサイトエリアの様子。車で大会に参加する台湾国内の参加者は、このエリアで宿泊してキャンプと国際交流を楽しみます。



Tent Area



木台付きテントサイト。テント泊の参加者にはテント、マットレス、寝袋または毛布、テーブル・椅子がセットになっています。調理器具やコンロ（4人用）のレンタルもあり。燃料は売店で購入できます。



ロッジはシンプルな作りながら、調理器具やカトラリーも完備しています。右が室内。現地視察に音連れた際のFICCのペレイラ会長とノーマン前副会長。



Food Preparation Area



場内の炊事場。基本の施設は日本のキャンプ場と同じ。

Toilet and Shower



トイレとシャワーを備えたサニタリーハウス。真ん中の白い扉は車イス用の施設。

Toilet and Shower for Handicapped



車イス用のトイレとシャワー。日本のキャンプ場と同様、清潔に保たれています。



Canoe Training



河口に面したキャンプ場では、カヌー体験も楽しめます。

FULLON HOTEL FULONG



キャンプ場に隣接する[フーロンホテル](#)に宿泊して参加することもできます。海外からの参加者はホテルを拠点としてイベントに参加する人も少なくありません。